



## 挨拶がはじける学校に

陽光が暖かさを増し、木々の芽がふくらむ頃になってきました。学校から見える矢野三山もはっきりとした姿を見ることができ、確実に春が来ていることを知らされます。この時期は、様々な春を発見することができます。自分なりの春の発見を楽しみましょう。

さて、矢野中学校の素晴らしいところ、それは「気持ちの良いあいさつ」ができること。校内で出会うたびに「おはようございます」「こんにちは」とさわやかな笑顔を返してくれます。これは、1年生から3年生まで全ての生徒たちに共通することです。「当たり前なこと」かもしれませんが、素晴らしいことだと思います。気持ちの良い挨拶は、人の心を温かく幸せにしてくれます。校内だけでなく、地域や家庭においても素敵な笑顔のあいさつを見せてください。

## 3年生の卒業を心から祝福します

卒業までの日数がまもなくカウントダウンに入ります。3年生にとっては、義務教育終了が目前に迫ってきました。最後の最後まで充実した中学校生活を送って欲しいと思います。そして、一人ひとりに自分の希望した進路先から春の知らせが届くことを願っています。

この9年間、自分の努力はもちろんですが、家族の人や仲間、地域の皆さんや先生方などに支えられて成長してきたことも事実です。いろいろな困難や苦悩する場面もあったことと思いますが、この節目にあたり、「感謝の気持ち」を持って矢野中学校を巣立って欲しいと思います。教職員一同、皆さんの『卒業』を祝福します。

卒業するにあたって、これからの生活で三つの勇気を持って欲しいと思います。

一つ目は、「挑戦する勇気」です。

これからは、それぞれが選んだ道を自分で切り開く事になります。自分はこの道を進むのだと決めたら、一度や二度の失敗や困難にくじけず、挑戦し続けて欲しいと思います。

二つ目は、「とどまる勇気」です。

ひとつの事を成し遂げるには、猪突猛進でがむしゃらな勇気だけではいけません。時には、第三者の目を持ち、自分の生き方を見つめ、振り返る事も大切です。自分は今、何を優先するべきなのか、何をあきらめなければいけないのか、それを考えられる人になって欲しいと思います。正しく生きるには、とどまる勇気が必要です。

三つ目は、「守る勇気」です。

これからは、みんなで力を合わせ、周りの人を大切にしながら自分の幸せを求める時期を迎えます。私たちが争いなくそれぞれの幸せを勝ち取るには、社会のルールやマナーを守る勇気が必要です。

長い人生には、いろいろな事があると思いますが、中学校で身につけた「人を思いやる心」「我慢する心」を大切に、もし困難に出会ったら、この「三つの勇気」を思い出して力強く生き抜いてください。生きるとは、進む事です。進むとは、私たち人間がそれぞれの幸せを求めて努力する事です。卒業生に幸あれ。

